

あとがき

本パンフレットを印刷に回す直前に高知県東洋町長が応募したというニュースが飛び込んできました（一月二十五日）。東洋町では町民の約七割にあたる反対署名が既に集められており、民意に反した暴挙です。東洋町では、昨年三月にも町長が秘密裏に応募し、差し戻されていたことが判明しています。民主主義を踏みにじるような形で応募や処分場調査を進めることは許されません。原環機構の対応が問われます。

高レベル放射性廃棄物誘致の動きは、いま全国各地で起こりつつあります。長崎県対馬市や青森県東通村の動きにも注意が必要です。交付金の増額で、他の地域でも活発化する可能性があります。

今後、早い段階での迅速な対応で「誘致反対」の動きをつくり出していくことが重要です。その際にこのテキストが反撃の材料になることを願っています。

### さらに詳しい資料は

高レベル廃棄物の諸問題や拒否条例などについては

<http://homepage3.nifty.com/ksueda/> 環境と原子力の話

高レベル処分場に関する知事・市町村長アンケートなどは

<http://nukewaste.at.infoseek.co.jp/> 核のゴミキャンペーン

<http://www.greenaction-japan.org/> グリーンアクション

脱原子力の総合情報は

<http://www.gensuikin.org/index.html> 原水禁

<http://cnic.jp/> 原子力資料情報室